



ようていメロンの初競りが行われました！

6月17日、札幌市中央卸売市場にて、ようていメロンの初競りが行われ、ニセコ町の佐藤英一さんのルピアレッド12ケース（秀品4玉4ケース、秀品5玉7ケース、優品4玉1ケース）が出荷されました。今年は5月下旬の天候に恵まれず昨年と比べ1日遅い出荷となりましたが、秀品5玉1ケース10万円の値が付きました。

昨年に続き、ようてい管内トップの早さで出荷した佐藤さんは、「今年は5月の悪天候で出荷こそ遅れてしまったものの、植付けを行った3月から4月にかけての天候が良く、昨年よりも大玉傾向で、糖度17.5度と甘くて美味しいようていメロンができました。」と話してください



甘くて美味しいようていメロンです！



ギフトにもおすすめです！

いました。市場関係者からも色具合や網目のきめ細かさなど非常に高い評価を得られました。

JAようていでは、ルピアレッドを含め7品種のメロンを取扱っており、6月から10月までの長期間にわたり安定的に出荷しています。ミネラル豊富な羊蹄山の伏流水と山岳地帯特有の昼夜の寒暖差が養分となり、糖度を和らげた高雅な香りと食感で人気のようていメロンは店頭で販売されるほか、(株)Aコープようてい「産直ネットショップ」でも取り扱いを開始しており、道内外問わず人気の商品となっています。

留寿都村蔬菜生産組合生育調査が開催されました！

6月24日、留寿都村蔬菜生産組合生育調査が開催されました。

この調査は、生産者・各関係機関の協力により蔬菜6品目（大根・人参・スイートコーン・南瓜・長いも・ごぼう）の全圃場を巡回し、生育状況の情報を共有する貴重な事業となっています。

本年につきましても、新型コロナウイルス感染防止のため蔬菜生産組合役員とJA職員の少人数体制で

重要作型のみ調査し、各品目総じて植付時期（5～6月上旬）の天候不順により発芽・生育遅れによる心配もありましたが、その後は回復傾向となり概ね良好な生育となっています。

また、主要品目である大根につきましては、4月下旬播種で平均770g程度と概ね計画通りで、6月29日から選果開始となりました。



本年も少人数体制で調査しました



計画通り順調です！